

令和 7 年 1 2 月定例会

# 議 案 説 明 資 料 予算に関する説明書

(令和 7 年度 1 2 月補正予算等関係)

## 輝く鳥取創造本部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

## 令和 7 年 1 2 月定例会 議案説明資料目次

輝く鳥取創造本部

### 【予算関係】 (一般会計)

議案番号	件 名	課 名 等	頁
第 1 号	令和 7 年度鳥取県一般会計補正予算（第 6 号）		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	3
		観光戦略課	4
		国際観光課	6
	2 歳入歳出事項別明細書		7
	3 節の明細		9
	4 繰越明許費に関する調書	交通政策課	10
	5 債務負担行為に関する調書	観光戦略課	11

### 【予算関係以外】 (議 案)

議案番号	件 名	課 名 等	頁
第 8 号	財産を無償で貸し付けること（鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画関連用地）について	交通政策課	12

## 議案説明資料総括表

輝く鳥取創造本部(単位:千円)

課 名	補正前の額	補正額	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国 際 観 光 課	845,693	45,000	890,693				45,000	
合 計	6,422,842	45,000	6,467,842				45,000	
説 明 (主な内容)  <観光戦略課> ・[債務負担行為]「いい旅!とっとり」誘客促進事業 [12,000 千円] ・[債務負担行為]観光情報提供事業 [10,000 千円] <国際観光課> ・国際航空路線活性化事業 45,000 千円								

# 令和7年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費  
3 項 観光費  
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7237）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕「いい旅！とっとり」誘客促進事業	45,750	〔債務負担行為〕 12,000 0	〔債務負担行為〕 12,000 45,750				〔債務負担行為〕 12,000	
トータルコスト	補正前：48,116千円（0.3人）、補正：789千円（0.1人）、計：48,905千円（0.4人）							

## 1 事業の目的、概要

本県での宿泊・周遊を伴う団体観光客等を誘致するため、鳥取県観光連盟のプロモーター等を活用し、バス旅行商品造成に対する支援及び本県への旅行商品造成支援などを行う。  
※来年4月から6月までの旅行商品造成等にあたり、切れ目なく誘客活動を展開する必要があるため、債務負担行為を設定するもの。

## 2 主な事業内容

（1）バス旅行商品支援（債務負担行為：8,000千円）

旅行会社が支援条件を満たすバス旅行を催行した場合の経費支援

区分	対象日	1台当たり補助金額	1事業所当たり補助上限額
宿泊あり （1泊当たり）	（1）土曜日、祝祭日前日	10千円	2,000千円
	（2）（1）以外の日	30千円	
宿泊なし	（1）土・日曜日、祝祭日	5千円	1,000千円
	（2）（1）以外の日	15千円	

※県内バス利用の場合は、宿泊20千円、日帰り5千円を加算（県外旅行会社のみ）

（2）旅行商品造成支援（債務負担行為：3,000千円）

旅行会社が旅行商品を造成した場合に必要な経費（チラシ・パンフレット印刷代、WEBサイト構築経費等）を支援する。（企画内容や催行実績に応じて段階的に助成金を設定）

- ・1商品あたりの上限額：旅行商品造成及び販促に要した経費の1/2
- ・1事業所あたりの上限額：500千円

（3）広告宣伝支援（債務負担行為：1,000千円）

個人旅行の誘客促進のため、旅行会社が実施する個人向け旅行商品の広告宣伝に対して支援する。

- ・1掲載あたり支援額：1ヵ月以上の公開で100千円、3ヵ月以上の公開で200千円
- ・1事業所あたりの上限額：500千円

## 3 その他（改善点等）

令和7年度に新設した県内バス会社利用加算について、一定の活用があることから、令和8年度以降も継続する。

## 令和7年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費  
3 項 観光費  
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7237）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]観光情報提供事業	46,550	[債務負担行為] 10,000 0	[債務負担行為] 10,000 46,550				[債務負担行為] 10,000	
トータルコスト	補正前：74,155千円（3.5人）、補正：789千円（0.1人）、計：74,944千円（3.6人）							

### 1 事業の目的、概要

鳥取県の認知度・好感度を向上させ、鳥取県への誘客につなげるため、マスメディアやSNS等を活用した情報発信に取り組む。令和8年度当初からの円滑な情報発信を行うため、パブリシティ業務受託者を令和7年度中に決定する必要があることから、債務負担行為を設定するものである。

### 2 主な事業内容

本県への観光誘客を促進するため、PR会社等を活用して、テレビ番組やSNS発信などのメディア誘致活動を展開する。債務負担行為を設定し、年度当初から切れ目のない情報発信活動に取り組む。

（スケジュール）

令和7年12月下旬～令和8年2月下旬  
令和8年3月上旬～  
令和8年4月上旬～

業者決定、露出内容調整、契約  
メディア招致活動開始  
メディア招致による情報発信

### 3 事業目標・取組状況・改善点

鳥取県の豊かな自然、癒し、アクティビティなど観光の魅力や食の魅力を効果的に情報発信する。特に鳥取県への来県が多い関西及び中四国エリアを中心に情報発信を行う。

# 令和7年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費  
3 項 観光費  
1 目 観光費

国際観光課（内線：7 2 3 6）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際航空路線 活性化事業	50,000	45,000	95,000				45,000	
トータルコスト	補正前：53,944千円（0.5人）、補正：47,366千円（0.3人）、計：101,310千円（0.8人）							

## 1 事業の目的、概要

令和7年12月23日から山陰における国際定期便初のデイリー運航となる米子ソウル便の利用促進に向けて、インバウンド及びアウトバウンドのプロモーションを強化するとともに、運航支援を行う。  
あわせて、国際航空路線の拡充に向けた更なる誘客プロモーションを図る。

## 2 主な事業内容

（単位：千円）

細事業名	内容	予算額
インバウンド・アウトバウンドのプロモーション強化	米子ソウル便の利用促進等に向けて、航空会社・旅行会社等と連携したインバウンドプロモーションの強化や、県内メディアと連携した広告・情報発信等アウトバウンドプロモーションを展開する。	30,000
運航経費の支援	米子ソウル便のデイリー運航に伴い、航空会社の運航経費を支援する。	15,000
合計		45,000

令和7年度一般会計補正予算(第6号)歳入歳出事項別明細書(輝く鳥取創造本部)

(単位:千円)

款 項 目  節		7款 商工費							
		補正前	補正額	補正後	3項 観光費				
					補正前	補正額	補正後	1目 観光費	
								補正前	補正額
1	報 酬	13,810		13,810	13,810		13,810	13,810	
2	給 料	152,724		152,724	152,724		152,724	152,724	
3	職員手当等	86,078		86,078	86,078		86,078	86,078	
4	共 済 費	55,841		55,841	55,841		55,841	55,841	
5	災 害 補 償 費								
6	恩給及び退職年金								
7	報 償 費	4,065		4,065	4,065		4,065	4,065	
8	旅 費	21,322		21,322	21,322		21,322	21,322	
	費 用 弁 償	2,809		2,809	2,809		2,809	2,809	
	普 通 旅 費	15,686		15,686	15,686		15,686	15,686	
	特 別 旅 費	2,827		2,827	2,827		2,827	2,827	
9	交 際 費								
10	需 用 費	23,405		23,405	23,405		23,405	23,405	
	食 糧 費	4,666		4,666	4,666		4,666	4,666	
	その他の需用費	18,739		18,739	18,739		18,739	18,739	
11	役 務 費	18,018		18,018	18,018		18,018	18,018	
12	委 託 料	621,502	25,000	646,502	621,502	25,000	646,502	621,502	25,000
13	使用料及び賃借料	36,536		36,536	36,536		36,536	36,536	
14	工 事 請 負 費								
15	原 材 料 費								
16	公有財産購入費								
17	備 品 購 入 費								
18	負担金、補助及び交付金	1,174,984	20,000	1,194,984	1,174,984	20,000	1,194,984	1,174,984	20,000
19	扶 助 費								
20	貸 付 金	4,002		4,002					
21	補償、補填及び賠償金								
22	償還金、利子及び割引料								
23	投資及び出資金								
24	積 立 金								
25	寄 付 金								
26	公 課 費								
27	繰 出 金								
	予 備 費								
計		2,212,287	45,000	2,257,287	2,208,285	45,000	2,253,285	2,208,285	45,000
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	94,821		94,821	94,821		94,821	94,821	
	地 方 債								
	そ の 他	4,820		4,820	818		818	818	
	一 般 財 源	2,112,646	45,000	2,157,646	2,112,646	45,000	2,157,646	2,112,646	45,000

令和7年度一般会計補正予算(第6号)歳入歳出事項別明細書(輝く鳥取創造本部)

(単位:千円)

款 項 目		輝く鳥取創造本部合計		
		補正前	補正額	補正後
1	報 酬	78,976		78,976
2	給 料	325,028		325,028
3	職員手当等	179,738		179,738
4	共 済 費	126,662		126,662
5	災 害 補 償 費			
6	恩給及び退職年金			
7	報 償 費	11,508		11,508
8	旅 費	65,269		65,269
	費 用 弁 償	8,968		8,968
	普 通 旅 費	30,516		30,516
	特 別 旅 費	25,785		25,785
9	交 際 費	100		100
10	需 用 費	42,130		42,130
	食 糧 費	9,625		9,625
	その他の需用費	32,505		32,505
11	役 務 費	34,558		34,558
12	委 託 料	1,678,779	25,000	1,703,779
13	使用料及び賃借料	80,039		80,039
14	工 事 請 負 費	289,891		289,891
15	原 材 料 費			
16	公有財産購入費			
17	備 品 購 入 費	125,644		125,644
18	負担金、補助及び交付金	3,374,517	20,000	3,394,517
19	扶 助 費			
20	貸 付 金	4,002		4,002
21	補償、補填及び賠償金			
22	償還金、利子及び割引料			
23	投資及び出資金			
24	積 立 金	6,001		6,001
25	寄 付 金			
26	公 課 費			
27	繰 出 金			
	予 備 費			
計		6,422,842	45,000	6,467,842
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	736,499		736,499
	地 方 債	508,000		508,000
	そ の 他	47,703		47,703
	一 般 財 源	5,130,640	45,000	5,175,640



## 細 明 節

項 目		金額(千円)等
7款	商工費	
3項	観光費	
1目	観光費	
	負担金、補助及び交付金	
	米子－ソウル国際定期便に係る運航経費補助金	15,000
	国際定期便利用促進協議会負担金	5,000

# 繰越明許費に関する調書

追加

(単位:千円)

款	項	目	事業名	課名	予算額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				備考
							国庫補助金	起債	その他	一般財源	
8 土木費	4 港湾費	4 空港費	鳥取空港滑走路等整備事業費	交通政策課	619,000	386,300	193,150	173,000	0	20,150	・滑走路端安全区域(RESA)整備について、整備に必要な流用土の調整に不測の日数を要し、年度内の工事完了が困難となったため。(約120日間) ・航空灯火LED化について、部品の納期が想定以上に長期となることが判明し、年度内の工事完了が困難となったため。(約180日間)
輝く鳥取創造本部 合計					619,000	386,300	193,150	173,000	0	20,150	

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加

事 項	課 名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				備考
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
							国庫支出金	地 方 債	そ の 他		
令和7年度 「いい旅！とっとり」誘客 促進事業	観光戦略課	千円 12,000		千円	令和8年度	千円 12,000	千円	千円	千円	千円 12,000	
令和7年度 観光情報提供事業	観光戦略課	10,000			令和8年度	10,000				10,000	

条  
例  
名  
等

提出理由及び概要

財産を無償で貸し付けること（鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画関連用地）について

1 提出理由

次のとおり財産を無償で貸し付けることについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項の規定により、本議会の議決を求める。

2 概要

(1) 財産の内容

種 類	所 在 地	数 量
土 地	鳥取市湖山町西三丁目315番ほか 50筆	10,284.87平方メートル

(2) 相手方

鳥取市湖山町西三丁目110番地5  
鳥取空港ビル株式会社

(3) 貸付期間

令和7年12月23日から令和27年12月22日まで

(4) 理由

県が策定した鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画の目標達成に向け、同空港の運営権者である鳥取空港ビル株式会社が同空港滑走路西側の未利用県有地の一部を活用して太陽光発電事業を行うため、当該土地を無償で貸し付けようとするものである。

【鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進計画】（R6.7国土交通大臣認定）

(目 標) 2030年度までに2013年度比で60%以上のCO2排出量を削減、2050年度までにカーボンニュートラル達成

(主な取組) ・太陽光発電事業（滑走路西側の未利用県有地の一部を有効活用し、オンサイトPPA※により鳥取空港へ電力供給）  
・ターミナルビルの空調効率化、空港車両のEV化・FCV化など

※電力を必要とする需要家（鳥取空港ビル株式会社）がエネルギーサービス事業者（中国電力株式会社）と契約を結び、需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、発電した電力を供給する仕組み